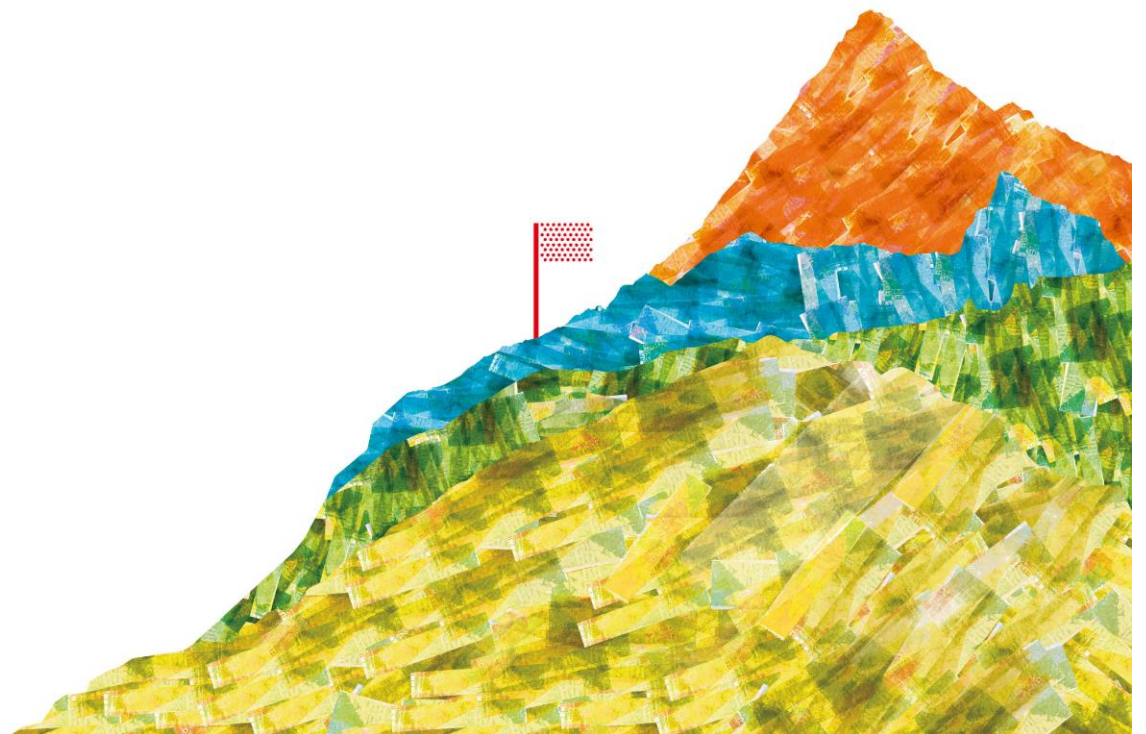


令和3年度 事業報告書

(さかいエリア)



社会福祉法人 こうほうえん

鳥取県境港市誠道町 2083 番地

令和3年度事業報告書（さかい エリア）

1 令和3年度総括（成果、反省等を簡単に）

- ※ 地域の福祉の中心的な役割を担うべく、在宅サービスにおいてはサイボウズを利用し情報を共有することで適切なサービスの提供に繋げることができた。
- ※ 昨年同様、新型コロナウイルス感染症の拡大により地域に向けた福祉の研修会（自治会や公民館など）の開催は困難だったが、公民館・地元の中学校・高等学校への出前授業等の関わりは続いている。
- ※ MIMOTEの定着化やその他のICTの活用、業務やスケジュール等動きの見直し等の改善が積極的に行われ、エリア全体での超過勤務の時間数が前年度に対して約2%削減となっている。コロナ関連での職員やその家族に影響が多く出ていた中でも削減できたということは、ふだんからの取り組みや意識が十分に活かされている結果といえる。

2 トピックス（新規事業、重点実施事業等（独自で実施している地域貢献活動含む））

1) 訪問リハビリテーション事業所の開設（4月1日から老人保健施設併設）

介護保険改定に伴いリハビリ事業の実施が老健施設区分要件に追加され、訪問看護では看護師配置割合が加算要件に追加されたことによるもの。訪問看護ステーションとの連携により柔軟な対応をおこなうことができた。

2) さかいエリア事故・違反防止活動を展開

R3年度前期のさかいエリア車両事故件数を受けて、

- ・17事業所を対象にドライブレコーダーによる職員の運転状況レポート提出
- ・レポートをもとに訪問・通所・小規模・配食の12事業所でヒヤリングを実施
（状況確認及び注意喚起）
- ・車両内に啓発用ステッカーを貼布
- ・安全運転標語をさかいエリア全職員より公募し、12/1より全体朝礼、各事業でのミーティング時などで唱和

《結果》事故減少に取り組んだ結果、事故件数がR3年度前期14件あったものが、後期5件と減少し十分な成果が得られたと考えられる。

3) 地域への職員の講師派遣

- ・「職業講話」…（6月19日・境港市立第2中学校）

第2学年（生徒77名）を対象に、働く意義や自らの生き方を考えることを目的に、「職業講話」が行われ、さかい幸朋苑の職員（主任介護士）が講師を務めました。職業紹介・進路選択へのアドバイスをを行った。

3 エリア目標の達成度合とその評価（戦略会議の資料等）

1) 地域ニーズに則した総合的な福祉サービスの構築

- ①・訪問リハビリを4月から開始。訪問看護より介護保険適用の利用者移行を行い、医療と介護保険での訪問リハビリを分けることで利用者獲得での柔軟な対応を行えた。

②・通所系・小規模系（週1回）、短期入所（随時）との相互間情報連携をサイボウズ上で展開しており共有を図ることができ効果的なサービス提供ができた。

2) 研修機会の充実と職場環境の改善で人財確保

①-1 中学・高校で計7回、福祉の仕事に対する理解を高める活動を行った。

・境港総合技術高校が当番校となる「第1回中国地区高校生介護福祉研究発表会」初め、年間数回の授業や行事へ職員を派遣。

① -2 オンライン講座実施までには繋がらなかったが、公民館スタッフへのオンライン使用方法のレクチャーを行った。単発的な、公民館講座等への職員の講師派遣実績あり。

②誠道・新エリアそれぞれで内部研修計画を立案。開催頻度を増やすなど、職員が参加しやすい環境を整えたが、1人年2回の研修参加を全職員が達成できたのは5事業所に留まった。事業所間での参加率の差は大きいですが、エリアとして79%の職員が年2回の研修参加を行えた。

3) 生産性の向上

①対象事業所19事業所の内、10事業所で新たな取り組み3件以上が実践できていた。

主なところでは、「記録やチェック物の簡素化、業務やスケジュール等動きの見直し、デスクワーク時間の確保、会議のルール化、外部委託、役割担当の振り分け」等。また、エリア全体での超過勤務の時間数が前年度に対して約2%削減となっている。コロナ関連での職員の休みが多く出ていた中でも削減できたということは、ふだんからの取り組みや意識が十分に活かされている結果といえる。

① 対前年度比腰痛者減少とはならなかったが、エリア内各事業所の推進委員が事業所の中心となって実践した。研修はノーリフティングケア推進委員が中心となり、合同で開催。出席率も高く意識は高い。

4 入所系事業所（デイハウスは登録人数）の稼働率の推移（稼働率：小数点第1位）

事業所名	定員（人）	令和3年度（%）	令和2年度（%）	令和元年度（%）
特養さかい	90	97.7	98.1	98.1
特養新さかい	64	98.3	98.1	99.0
特養みなと	29	97.5	98.9	97.0
老健さかい	50	93.2	94.4	97.2
ケアハウス	50	91.6	90.5	92.2
生活支援ハウス	20	91.3	86.6	76.5
グループホームみなと	9	99.2	99.5	99.9
グループホームひので	18	98.0	98.9	99.9
グループホームあがりみち	18	97.3	97.2	98.0
デイハウスあがりみち	25	87.0	93.0	92.5
デイハウスせいどう	25	90.3	93.3	97.6
デイハウスわたり	25	91.0	94.2	89.9

5 各エリアの取り組み実績

<p>年間行事一覧</p>	<p>○開苑記念 ○映画鑑賞会 ○軽スポーツレク ○収穫祭 ○物故者供養会 ○小ドライブ ○紙芝居の会 ○クリスマス会 ○餅つき等 《さ かい 幸 朋 苑》開苑34周年(老健・ケアハウス29周年) 《せいどう》開苑19周年(デイハウス開苑4周年) 《ひので》開苑17周年《新さかい》開苑15周年《あがりみち》開苑14周年 《わたり》開苑11周年 《みなと》開苑8周年(グループホーム4周年)</p>
<p>エリア内研修状況</p>	<p>○市内介護保険関係事業所研修・多職種連携研修(境港市) ○ケアプラン ○ノーリフティング ○ポジショニング ○介護士に求められる医療的知識 ○認知症ケア ○交通安全講習 ○褥瘡ケア・スキンテア ○防災機器 ○リスクマネジメント ○介護保険 ○コンプライアンス ○エンゼルケア ○口腔ケアと誤嚥性肺炎の予防 ○コミュニケーション ○身体拘束禁止 ○救急対応(AED・心肺蘇生) ○感染症(種類と対応方法) ○看取り</p>
<p>エリア内会議、委員会活動</p>	<p>【月例】 ○エリア調整会議 ○運営会議 ○部門会議 ○在宅会議 ○看護師会 ○主任会 ○もったいない委員会 ○栄養士会 ○衛生委員会 ○リスクマネジメント委員会 ○内部監査委員会 ○感染および褥瘡予防対策委員会 ○身体拘束等適正化委員会 【定例】 ○ふれあいの橋の会 ○地域密着型施設の運営推進会議(1回/隔月) ○福祉サービス苦情解決第三者委員会(2回/年)</p>
<p>委員会活動等の成果・実績・反省</p>	<p>○ノーリフティング委員会…施設系は徐々に福祉機器が整備され、各場面で活用されている。(トイレ以外の場面では達成率はほぼ90%) 在宅系においてはGHで達成率が向上してきている。対象者が少ないこともあり、福祉機器などの導入は依然進んでいない。 (施設系)各必要場面での達成率向上 (在宅系)福祉機器の整備により向上した事業所あり 平均達成率63.4% ○感染症対策プロジェクト…必要物品の確保からシミュレーション・ゾーニングや職員応援体制時の職員選定等検討。さらに具体的な予防策検討や予防接種推進を進めていく。必要物品の確保には、昨年に引き続き家族会の全面協力を得る。 ○衛生委員会…職場環境から防災・コロナ対応・車輛事故に関するラウンド(ヒアリング)に至るまで施設巡回活動を中心に、幅広く改善の提案・実施を行っている。</p>

6 人財状況

<p>外部研修等講師派遣実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○鳥取県立境港総合技術高等学校（社会人講師等） ○米子北高校看護専攻科（非常勤講師） ○YMC A米子医療福祉専門学校（非常勤講師） ○鳥取県立産業人材育成センター米子校 ○鳥取県「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修」 ○境港市・米子市（公民館活動含む）の認知症予防教室、介護予防講座等への職員派遣（健口機能向上支援モデル事業、体操教室等） ○鳥取県社会福祉協議会主催 福祉職員キャリアパス対応生涯研修 講師
<p>外部役職就任状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○境港市養護老人ホーム入所判定委員会委員・・・荒井祐二、渡部信之 ○境港市介護保険運営協議会委員・・・荒井祐二 ○境港市社会福祉協議会理事・・・荒井祐二 ○境港市社会福祉協議会行動計画策定委員会委員・・・荒井祐二 ○境港総合技術高校学校運営協議会委員・・・荒井祐二 ○厚生労働省医員（広島検疫所）・・・作野嘉信 ○JPDネットワーク会長・・・中嶋健児 (JPD=日本、パーソン・センタード・ケア、ディメンシア・ケア・マッピング) ○鳥取県歯科衛生士会副会長・・・香川由美 ○鳥取県西部歯科衛生士会会長・・・香川由美 ○山陰言語聴覚士協会理事・・・児嶋吉功 ○鳥取県言語聴覚士会監事・・・持井香織 ○境港市地域ケア会議委員・・・木幡沙綾、児嶋吉功
<p>外部表彰受賞状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全社協会長表彰（社会福祉施設功労者）： 松本洋子（デイハウスわたり） ○県知事表彰（社会福祉施設功労者）： 足立育世（地域包括支援センター） ○県社協会長表彰（社会福祉施設功労者）： 小澤京子（新さかい特養） ○県老人保健施設協会長表彰： 米咲篤志、大櫃暢恭、永井直子（老人保健施設） ○市社協会長表彰（社会福祉施設功労者）： 松本祐子（グループホームみなと）、寺本和子（グループホームあがりみち）、 内山美香（さかい特養）、森さとみ（デイハウスせいどう）、 北島奈美子（ケアプランセンター）、門脇真理子（デイハウスせいどう）

7 地域貢献実績（保育所含む）

<p>実習受け入れ実績 延人数 385人</p>	<p>○境港総合技術高等学校（福祉科） ○鳥取県介護支援専門員実務研修 ○武庫川女子大学（生活環境学部・食物栄養学科） ○鳥取短期大学（生活学科食物栄養専攻） ○鳥取県立産業人材育成センター米子校 （介護実習科：介護福祉士実務者研修・介護職員初任者研修）</p>
<p>ボランティア受け入れ実績 延人数 37人</p>	<p>○航空自衛隊美保基地(餅つき) ○境港総合技術高校(花苗植え) ○書道教室 ◎その他、車椅子清掃・草刈り・環境整備等の個人ボランティアの実績あり</p>
<p>見学受け入れ実績 実人数 30人</p>	<p>○地域包括支援センター・居宅支援事業所等 ◎その他、サービス申込者・利用予定者（家族）の見学あり</p>
<p>地域交流活動実績 1</p>	<p>（事業所内又はこうほうえんが主催した交流事業） 保育所・小学校等の訪問交流の受入</p>
<p>地域交流活動実績 2</p>	<p>（地域の交流事業に利用者と共に参加したもの） 保育所の行事（誕生会等）への招待・参加あり 高校生の花の苗植え訪問・ことぶきクラブの絵手紙贈呈訪問等あり</p>
<p>ボランティア・環境活動参加実績 1</p>	<p>（清掃活動・消防団活動・地域防災活動等） ○各地区一斉清掃 ○さかいエリア清掃…施設周辺の草取り・清掃活動及び除雪活動</p>
<p>ボランティア・環境活動参加実績 2</p>	<p>（見守り活動・学校活動の手伝い等） ◎出前授業の実施 ○公民館・地区介護予防事業（体操教室）等への講師派遣 ○境港総合技術高等学校授業への職員派遣（生活支援技術等）</p>
<p>地域発信活動実績</p>	<p>（介護、看護の日、イベント開催等） ○公民館への作品出展等</p>
<p>地域発信活動実績</p>	<p>（認知症サポーター養成講座・講習会等の開催） ○境港市地域包括支援センター⇒「フレイル予防事業」「オレンジカフェ」「認知症サポーター養成講習」「フレイルサポーター養成講習」「認知症の人を介護する家族のつどい」等を通年で計画的実施</p>
<p>地域発信活動実績</p>	<p>（地域行事等への参加・協力等） ○施設設備の開放・貸出（ナマステホール・会議室等） ○「デイハウス・グループホームあがりみち」開苑行事・「トライアルマラソン in 弓ヶ浜」オープニングに「さかい幸朋苑大漁太鼓」が出演</p>